



R | 日本事務局 財 団 室 NEWS

INDEX

- お知らせ
- ロータリー財団の補助金制度(未来の夢)
- ポリオ・プラス
- 寄付と認証
- 従来のロータリー財団補助金
- 今後の予定
- ロータリー財団 地区別寄付報告

2013年 3月号 3/28日発行



お知らせ

【地区財団小委員の任命】

ガバナー・エレクトは会員アクセスより「補助金」「財団資金管理」「ポリオ・プラス」「資金推進」の4つの地区財団小委員長を登録することになっています。まだ登録していない地区は至急、手続きをお願いします。特に補助金委員長の登録がされませんと地区補助金の申請ができませんのでご注意ください。登録は会員アクセスから次の流れで行いますが、詳細については財団室ニュース12月号をご参照下さい。

《会員アクセス → 各種フォーム/書式 → 地区の任命 → 地区の委員長を追加する》

【ロータリー財団地域セミナー(Zone 1. 2. 3)の開催】

財団地域セミナーが下記の日程で開催される予定です。5月中に地区へご案内が送られると思いますが、参加には事前のご登録が必要です。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：2013年7月2日(火) 9:00～16:30(予定)

会 場：グランドプリンスホテル高輪(東京)

問合せ先：RRFC 松本茂太郎 s-matsumoto@fukuyama-gas.co.jp

【リスボン国際大会 寄付者晩餐会】

リスボン国際大会にて、「大口寄付者晩餐会」「遺贈友の会晩餐会」「アーチ C. クランフ・ソサエティ晩餐会」が開催されます。大口寄付者(メジャードナー)とは、ロータリー財団への寄付累計額が10,000ドルに達した寄付者を指し、「遺贈友の会」とは、遺産の一部(10,000ドル又はそれ以上)の受取人としてロータリー財団を指定される寄付者の会です。また、アーチ C. クランフ・ソサエティとは、ロータリー財団への寄付累計額が250,000ドルに達した寄付者の会です。

それぞれの対象者にはリスボン国際大会での晩餐会の招待状が送られています。是非ご参加いただきお楽しみ下さい。お申し込みは5月10日までにwww.regonline.com/trfevents2013 又は日本事務局財団室を通じてお手続き下さい。

問い合わせ先：松尾 tamami.matsuo@rotary.com

ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)

【最新情報】

➤ 地区補助金とグローバル補助金の「[授与と受諾の条件\(2013年7月～\)](#)」が2013年1月付で更新されています。主な変更点は以下の2点です。

● IV. 申請方法

両代表提唱者(地区またはクラブ)のみが資格認定を受ける必要があることが明記されました。

● V. 旅行方針

補助金受領者の旅行は国際ロータリートラベルサービス(RITS)を通じて手配します。対象となるのは、グローバル補助金や地区補助金の奨学生や職業研修チーム、パッケージ・グラントで旅行するVTTチームなどの海外渡航費に補助金を使う場合です。RITSの連絡先は、＜ロータリーの補助金＞ページに掲載される予定です。今まではロータリーの条件を満たす保険に旅行者本人が加入し、経費に補助金を利用できていましたが、今後は、旅行のために補助金を受領するすべての人には、国際ロータリー指定の保険が自動的に適用されます。受領者の希望や留学教育機関、職業研修の実施地等が追加の保険加入を義務づけている場合、その追加の保険への加入は旅行者本人の責任となり、補助金の対象外となります。

➤ 新しい補助金制度における奨学金資料が[更新](#)されています。保険については、更新されていない資料もありますので、上記旅行方針をご確認下さい。

[ロータリー財団奨学金の概要資料](#)
[地区補助金による奨学金のベストプラクティス](#)

[グローバル補助金:奨学金について](#)
[ロータリーの奨学金に関するその他のリソース](#)

【2013 年リスボン国際大会でのワークショップ】

6月23日～26日まで、ポルトガルリスボンで開催されるRI国際大会では、次のようなロータリー補助金に関する分科会（[ワークショップ](#)）も開かれます。それぞれの分科会で通訳が提供されるかどうかは未定です。

- ・職業研修チーム(VTT)
- ・グローバル補助金申請書記入方法 101
- ・グローバル補助金申請書記入方法 102
- ・ロータリー奨学金の機会
- ・変化のためのパートナー:ロータリーの戦略パートナー
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・疾病予防と治療
- ・平和と紛争予防／解決
- ・識字率向上と基本的教育
- ・経済と地域社会の発展

【地区の参加資格認定の状況】

3月22日現在、日本では34地区中31地区が参加資格認定を得ており、日本の全地区が何らかの手続きを開始しています。手続き方法については、財団室NEWS10月号、またはオンラインの[チュートリアル\(ビデオメッセージ\)](#)をご覧ください。

＜ゾーン別資格認定状況＞

ゾーン	地区数	認定済	手続中	未開始	認定率	手続中の地区
1	14	13	1	0	93%	2540
2	9	9	0	0	100%	—
3	11	9	2	0	82%	2730, 2740
日本	34	31	3	0	92%	—
世界	538	493	33	12	92%	—

＜世界の補助金申請状況＞

申請状況	地区補助金	グローバル補助金	パッケージ・グラント
最初のステップ	—	1,217	204
申請書作成中	275	217	28
提出済	3	1	5

※審査は4月から開始されます。

【ロータリー財団の補助金-用語集】

- **代表協同提唱者(Primary Sponsors)**: 補助金の申請、実施、財務会計を含む報告について共同で責務を担う、実施国と援助国それぞれのクラブまたは地区。
- **実施国側協同提唱者(Host Sponsor)**: プロジェクトを実施する場所のクラブまたは地区。奨学金の場合留学先。
- **援助国側共同提唱者(実施国外)(International Sponsor)**: プロジェクト実施地の海外のクラブまたは地区。奨学金の場合は派遣側のクラブまたは地区。
- **代表連絡担当者(Primary Contact)**: ロータリー財団と提唱クラブまたは地区との連絡やオンラインの手続を担当するロータリアン。実施国と援助国の代表提唱者から各1名、計2名が代表連絡担当者となります。
- **グローバル補助金委員会(Global Grant Committee)**: それぞれの代表提唱者は、実施国(Host)と援助国/派遣側(International)からそれぞれ3名(代表連絡担当者と2名の委員)計6名からなる、そのプロジェクトを担当する委員会を設置します。この委員会がプロジェクトの申請、実施、完了、報告まで責任を持ちます。委員は、代表提唱者クラブ(または地区)のメンバーでなければならない、申請前に会員アクセス(MAP)に登録が必要です。
- **受入側カウンセラー(Host Counselor)**: グローバル補助金奨学金プロジェクトの場合には、実施国側で一名任命します。そのグローバル補助金担当委員が兼任することもできます。援助国(派遣)側は任意です。



パイロット地区の経験

『小さな地区の補助金活用について』

第2830地区 地区財団委員長 富岡 義勝

他の5つのパイロット地区と異なる第2830地区の特徴は、会員数約1,100名と規模が小さいことです。たとえ地区の規模が小さくともグローバル補助金をうまく活用できれば途上国で意義ある大きなプロジェクトが可能となります。

未来の夢計画(FVP)が導入される以前は、わが地区のDDF(地区財団活動資金)の大部分は国際親善奨学生の派遣に使われていました。小さな地区の財政規模の点から言いましてDDFを活用した国際奉仕プロジェクトには常に大きな壁が立ちはだかっていました。

わが地区は、2003-04年度頃からタイやフィリピンでのCLE*方式による識字率向上運動に興味を持ち、実際に現地視察に出掛けたり、何度かタイのロータリアンをわが地区に招請してセミナーを開催していました。ただ残念ながら、実際に現地で事業を展開するまでには至っていませんでした。しかし、FVPでは国際親善奨学生が制度的には廃止され、加えて6つの重点分野の中に「基本的教育と識字率の向上」が含まれていましたので、躊躇することなくタイでの識字率向上プロジェクトに踏み切りました。

幸いにも、タイ、フィリピンに出来あがっていた人的ネットワークはフルに活用できました。そしてパイロット期間の3年間にわたり、2830地区のDDFより毎年15,000ドルを拠出し、タイ第3330地区と共同で総額120,000ドル、日本円に換算して約1,000万円規模の識字事業を展開できたのです。最終年にあたる今年度、松本康子ガバナー以下5名で訪問したタイの学校では、生徒達の生き生きとした表情と感謝の眼差しに出会うことができました。またプロジェクトに献身した地元ロータリアンとの「奉仕を通じた」友情も大いに深めることができました。

3年間の試験期間終了に際し、小さな地区といえども経験を生かし、知恵を出し、制度をフル活用することで、タイの子供たちの将来に大きな影響を及ぼすようなプロジェクトができた喜びに浸っています。

*CLE: Concentrated Language Encounter (集中言語能力助長プログラム)

CLEは国際的に広く認められている識字教育法で、従来の方法では効率的に読み書きを学ぶことができないオーストラリアの先住民のために開発されました。30年ほど前にオーストラリアの教育専門家のロータリアン、リチャード・ウォーカー氏(第9630地区豪州クイーンズランド州のバスター・ガバナー)とサオワラツ・ラタナビッチ女史(第3350地区タイのバスター・ガバナー)によってタイに持ち込まれ、タイ全土で成功を収めた識字教育法です。(『ロータリーの友』2013年3月号に東昭二氏のCLE最新報告があります。)

【新制度導入に向けての主なリソース】

[2013年からの補助金に向けての準備\(地区用\)](#)
[2013年からの補助金に向けての準備\(クラブ用\)](#)
[補助金管理の手引き](#)
[補助金管理セミナーの指導者用手引き](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引き](#)
[GLOBAL OUTLOOK \(11月版\)](#)
[持続可能とは? ビデオ\(日本語版\)](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[授与と受諾の条件\(2013年7月～\) 更新](#)
[重点分野の目的と目標](#)
[モニタリングと評価のツールキット](#)
[奨学金制度の比較](#)
[未来の夢ニュースレター定期受信申込み](#)
[ロータリーの補助金のページ](#)

問い合わせ先: ゾーン1 伊関 Yoshinori.Iseki@rotary.org
 ゾーン2 山本 Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
 ゾーン3 清水 Yuki.Shimizu@rotary.org

ポリオ・プラス

【ポリオ撲滅アドボカシーイベント】

2月27日と28日にUNICEFの主催でポリオ撲滅アドボカシーイベントが開催されました。一連のイベントにはUNICEFやロータリーのほかに、WHOやゲイツ財団などポリオ撲滅を推進する組織、関心のある個人が参加しました。ハイレベル朝食会には日本政府から副大臣や政務官レベルの官僚、「世界の子どもたちのためにポリオ根絶を目指す議員連盟」代表も出席し、官民あがてのイベントとなりました。出席者からは近年のポリオ撲滅の著しい進展を称えると同時に、撲滅まで気を緩めず、なお一層の尽力が必要なることを一様に訴えていました。また、ロータリーのこれまでの多大な貢献や協力を評価する声も多く聞かれました。



ハイレベル朝食会



レセプション会場入口

【ロータリーのポリオ撲滅活動がメディアに】

現ニューヨーク市長ブルームバーグ氏がポリオ撲滅活動のために1億ドルを寄付しました。

http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Announcements/Pages/130228_annnc_Bloomberg_polio.aspx

このことと合わせてWall Street Journal 誌(2月28日付及び3月4日付)がロータリーの活動を取り上げています。またTime 誌(1月3日付)やNew York Times 誌(1月11日付)などのメディアもロータリーのポリオ撲滅活動を記事にしています。

【ポリオ症例数】 2013年3月20日現在のポリオ症例数です。



	2013年1月1日～ 3月20日	2012年
アフガニスタン	1	37
パキスタン	5	58
ナイジェリア	5	122
インド	—	—
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	11	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国です。
 こちらの症例数は「[世界ポリオ撲滅推進計画](#)」のウェブサイトから最新情報が確認できます。

問い合わせ先: 長瀬 takahisa.nagabuchi@rotary.org

寄付と認証

【用語の変更】

月次報告(MCR)をご覧になる際は、次の2つの用語が変更になっていますのでご留意下さい。資料やデータによっては用語がそのまま使われているかもしれませんが、改訂の際に更新される予定です。また地区やクラブも年度を指定して出せるようになりました。

恒久基金 Permanent Fund →
 使途指定寄付 Restricted Giving →

恒久基金 Endowment Fund
 その他の基金 Other Giving

* MCRではその他の基金にポリオ・プラスが含まれます。

【ファースト・クラス・イニシアチブ】

ロン・バートンRI会長エレクトの呼びかけで、全世界の地区ガバナー・エレクト全員が国際協議会までに寄付し、ロータリー史上初めての功績を残しました。この成功例を各地区レベルにも広げようと、今度は地区ガバナー・エレクトが地区内クラブ会長エレクト全員にリスボン国際大会までに寄付に参加するよう呼びかけています。地区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団に寄付をした際には、“ファースト・クラス・バッジ”が贈られます。

【RIレート】

3月 \$1=¥92

4月 \$1=¥94

[寄付送金明細書\(ロータリアン／ロータリー・クラブ用\)](#)[送金明細書記入方法・寄付の種類と認証について](#) **更新**

寄付振込先：三井住友銀行 赤羽支店(226) 普通預金 3978101 名義：公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先：kifu@rotary.org[オンラインでのご寄付はこちらから](#)

【寄付と認証に関するリソース】

[会員アクセス\(MAP\)](#)[EREY報告書を活用する](#)[月次寄付報告\(MCR\)を活用する](#)[認証ポイントについて](#)[クラブ寄付認証概要\(CRS\)を活用する](#)[認証ポイント使用申請書](#)問合せ先：大口寄付・冠名基金：松尾 tamami.matsuo@rotary.org 寄付と認証：長渕 takahisa.nagabuchi@rotary.org

従来のロータリー財団補助金

【マッチング・グラント(MG)】

2012-13年度は、試験段階に参加していない地区が [マッチング・グラント](#) を申請する最後の年度です。申請書は、3月31日まで受け付けており、5月15日までに承認されます。25,001ドル以上のマッチング・グラントは、10月と4月に年2回審査されていましたが、今年度は年度を通じて随時審査が行われます。

問合せ先：伊関 yoshinori.iseki@rotary.org

今後の予定

3月	マッチング・グラント申請締切(31日) 試験地区のグローバル補助金提案書提出締切(31日)	6月	国際基督教大学(ICU) ロータリー平和センター・年次セミナー(8日) 国際大会(23-26日) GSE 補助金申請・報告書提出／ ロータリー財団功労表彰状締切(30日)
4月	新補助金制度による申請書の審査を開始	7月	ロータリー平和フェロシップ申請締切(1日) ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(2日) 全地区が新補助金制度の利用を開始
5月	2013-14年度クラブ寄付目標入力締切(1日) 試験段階のオンラインシステムで手続中のグローバル補助金申請書提出締切(15日) ロータリー世界平和フォーラム広島(17-18日)	8月	

※ 新制度移行に関するタイムラインは、[こちら](#) をご覧下さい。

国際ロータリー日本事務局 財団室
〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階
Tel. 03-3903-3192 Fax. 03-3903-3781

ロータリー財団 2012-13年度 2月末(8ヵ月) 地区別寄付報告

(単位:米ドル)

地区	会員数	地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオ・プラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	年次基金 同時期 前年度比	ポリオ・プラスと その他の基金 同時期 前年度比	恒久基金 同時期 前年度比	合計 同時期前年度比
2500	2,173	179,940	74.39	161,645.31	4,720.79	3,850.00	11,000.00	181,216.10	112%	39%	69%	99%
2510	2,559	254,908	87.15	223,010.92	3,822.73	5,850.00	5,000.00	237,683.65	103%	39%	125%	97%
2520	2,161	144,246	71.45	154,403.60	15,394.98	840.00	5,386.36	176,024.94	121%	29%	95%	93%
2530	2,225	93,540	85.60	190,461.64	546.27	10,650.00	21,037.50	222,695.41	187%	17%	74%	114%
2540	986	0	57.02	56,217.94	5,643.61	0.00	0.00	61,861.55	86%	41%	-	79%
2550	1,667	181,030	115.63	192,759.37	9,150.00	4,000.00	16,580.96	222,490.33	104%	75%	118%	103%
2560	1,989	208,279	112.17	223,102.41	0.00	1,000.00	2,000.00	226,102.41	120%	10%	200%	115%
2570	1,721	177,362	123.60	212,716.19	31,675.32	0.00	48,992.07	293,383.58	108%	51%	145%	100%
2580	3,020	306,255	92.21	278,487.43	17,984.41	0.00	26,387.50	322,859.34	128%	36%	140%	112%
2590	2,188	272,900	150.25	328,757.50	64,475.50	2,000.00	123,331.84	518,564.84	109%	43%	172%	98%
2600	2,014	213,215	115.15	231,905.30	9,214.75	0.00	8,250.00	249,370.05	145%	15%	275%	111%
2610	2,601	258,965	95.39	248,116.21	8,125.00	0.00	3,000.00	259,241.21	126%	20%	26%	104%
2620	3,014	290,536	97.75	294,605.81	100.00	3,625.00	56,000.00	354,330.81	129%	8%	180%	117%
2630	3,111	303,655	88.75	276,089.10	9,756.50	4,500.00	126,451.83	416,797.43	140%	56%	552%	169%
2640	2,042	314,620	112.59	229,918.60	18,313.33	0.00	31,675.00	279,906.93	116%	30%	129%	99%
2650	4,499	454,460	152.71	687,044.95	19,127.31	0.00	163,901.00	870,073.26	112%	23%	108%	102%
2660	3,616	503,190	163.55	591,401.49	67,813.05	41,078.00	130,005.00	830,297.54	125%	87%	133%	119%
2670	2,922	294,820	108.42	316,794.24	33,225.52	0.00	3,000.00	353,019.76	129%	49%	33%	109%
2680	2,897	288,296	126.80	367,325.46	33,404.74	18,950.00	12,100.00	431,780.20	136%	10%	237%	56%
2690	3,057	429,640	128.28	392,165.24	21,778.24	0.00	27,250.00	441,193.48	105%	5%	109%	52%
2700	3,085	285,371	57.79	178,292.48	24,468.45	0.00	5,000.00	207,760.93	142%	29%	500%	98%
2710	3,197	391,890	104.38	333,693.45	25,081.80	0.00	118,370.00	477,145.25	106%	27%	42%	69%
2720	2,379	189,751	63.71	151,559.80	18,704.29	5,744.00	33,975.00	209,983.09	117%	63%	1750%	123%
2730	2,280	235,777	72.91	166,239.64	10,801.45	0.00	19,375.00	196,416.09	135%	50%	102%	120%
2740	2,160	183,392	57.56	124,323.65	15,863.41	0.00	6,500.00	146,687.06	122%	41%	81%	98%
2750	4,491	444,946	140.64	631,597.06	64,751.39	15,500.00	202,310.50	914,158.95	155%	97%	208%	155%
2760	4,792	509,260	142.80	684,277.72	54,986.55	0.00	73,528.90	812,793.17	124%	25%	204%	101%
2770	2,441	486,200	191.83	468,254.89	86,251.34	3,000.00	238,500.00	796,006.23	119%	72%	87%	101%
2780	2,182	371,280	164.62	359,191.88	12,030.80	5,000.00	96,125.00	472,347.68	120%	2%	84%	41%
2790	2,678	179,618	86.10	230,569.96	13,126.10	10,500.00	30,250.00	284,446.06	106%	54%	86%	96%
2800	1,604	174,950	92.70	148,684.53	1,000.00	5,000.00	7,350.00	162,034.53	120%	103%	387%	123%
2820	1,978	238,390	123.18	243,657.66	45,995.44	15,536.00	61,820.00	367,009.10	114%	59%	106%	97%
2830	1,076	112,385	89.42	96,213.51	3,433.98	0.00	40,000.00	139,647.49	139%	7%	2000%	117%
2840	1,909	180,920	107.08	204,416.60	37,677.58	0.00	35,741.64	277,835.82	128%	79%	1204%	132%
日本	86,714	9,153,987	111.61	9,677,901.54	788,444.63	156,623.00	1,790,195.10	12,413,164.27	122%	26%	118%	95%
全世界	1,197,915	57,616,423	51.43	61,605,061.54	16,863,054.79	8,291,003.95	14,092,260.48	100,851,380.76	105%	83%	138%	101%
日本の割合	7.24%	15.89%	217.02%	15.71%	4.68%	1.89%	12.70%	12.31%				